

指定管理者社会教育 ネットワーク の展望



1 目的

1.1 キャリア選択肢の拡大と多様化

1.2 社会教育の専門的能力の確実習得

1.3 離れて活動するスタッフ間の研修と交流

1.4 職員・市民のウェルビーイング支援 身体的・精神的・社会的のうち、とくに社会的幸福を重視

2 必要性

2.1 各センターのスタッフが孤軍奮闘していて、事業に確信が持てない現状

3 目標

3.1 企画ができる

3.2 接客ができる

3.3 市民のライフスタイルを推察できる

4 活動内容

4.1 ピアレビュー：それぞれの事業の検討会

4.2 スタッフとしての必要能力の理解

4.3 その他職業能力開発

4.4 活動記録編集・発行

5 日常活動

5.1 WEB・ICT・SNS の活用

5.2 LINE、グーグルドライブ等を活用した交流と共有

6 プロジェクト活動

6.1 市民・市民活動との直接的コラボ

6.2 子育てのまちづくり、安心安全のまちづくり、環境のまちづくり、青少年のまちづくり

6.3 センター訪問 職員・利用者と交流(個人との交流)

6.4 公共的学習課題のズームアップ

7 講師からの技術的・専門的指導

http://mito3.jp/nitidai_siryou

http://mito3.jp/h26anmokuchi_tebikisyo.pdf

7.1 クドバスによる必要能力の構造化

7.2 暗黙知等の職業能力の解明

8 ファシリテーターからの支援

http://mito3.jp/ccc/04_game.html

8.1 未完の行為の完成によるシフトアップ

8.2 異なる価値観を受容するワーク

8.3 相互理解を深めるワーク

8.4 自己内対話を深めるワーク

8.5 孤立する他者を支援するワーク

9 アドバイザーからの支援 <http://mito3.jp/service.html>

9.1 ピアレビューへのコメント

9.2 関係誌投稿支援

9.3 論文作成指導